

昨年10月に娘が出産して我が家に帰って来て子守をするうちに、右肘が痛くなり二の腕が痛くなり12月には肩が痛み出しました。50肩だろうからそのうち治るだろうと安易に考えていましたが、全く治る気配が無かったので、

2月に鍼マッサージに通いましたが、さらに痛みが増し治療を中止し様子を見ていましたが症状が改善されなかったので、近所の整形外科にてレントゲン取り特に問題なしで電気治療とシップと薬を処方され、数回通いましたが全く改善されず右肩の痛みが増して手も上がらなくなり夜間痛で夜も眠れなくなり毎日憂鬱な気分でした。そして口コミで評判の良い整形外科を受診して腱板断裂との診断でリハビリをしていましたが、手術をしないと不信感から遠方の整形専門医にセカンドオピニオンを受けMRIで腱板断裂しておらず、50肩で関節が拘縮しているとの診断を受けました。リハビリに毎週通っていたとき先生からぱく先生の受動術の治療の話を知りましたが不安と恐怖で1ヶ月リハビリ頑張っ様子見よう！・・・1ヶ月後・・・もう1ヶ月様子見よう！・・・そんな時担当の理学療法士さんに背中を押されとうとう受動術受ける決心しました。当日は緊張と不安で一杯でしたがぱく先生と看護師さんはとても優しく、あっという間に終わり私は痛みも殆ど無く何よりもあんなに上がらなかった手があがるようになりました。まだ完全とは言えませんが不便だったシャンプーや洗濯干しや服の着脱がとっても楽になりもう少しリハビリ頑張りたいと思います。勇気を持ってもっと早く受ければ良かったと、無駄な時間を過ごしたと後悔しています。もしお友達が50肩になったら絶対勧めますね。ぱく先生看護師の皆さんほんとに有難う御座いました。